

## 「出前授業の実施について」

環境学習への取組として、小学4年生と特別支援学級の児童を対象に、ごみに関する座学と収集車の実演の出前授業を行っており、今年度は約4か月間で既に5つの小学校で出前授業を実施しました。

出前授業は、資源循環課と環境政策課職員、小平市清掃事業協同組合の合同により、ごみ減量や3R、地球温暖化対策、ごみ収集の仕事について出前授業を行っています。

1コマ目は教室にて、職員が「省エネとエコな暮らしについて」、「ごみ減量と3Rについて」パワーポイントを使って話し、後半には、太陽光パネルのシンボルキャラクター「ソラミ」とごみ減量と3Rのシンボルキャラクター「ヘラスンジャー」が登場し、授業を行います。

2コマ目は、ごみのパッカー車を用意し、収集員が仕事内容を話し、パッカー車の実演授業を行います。その後、児童にごみの投入や乗車体験、質問をしてもらいます。

なお、リサイクルセンターの団体施設見学については、今年度は現時点で小学校2校の4年生が来館し、資源物の選別作業等を見学して、3Rなどについて学びました。なお、9月以降にもう2校の4年生の見学の予約をいただいています。



ごみ減量と3Rについての授業のようす



省エネとエコな暮らしについての授業のようす



収集員が仕事内容について話しているようす



パッカー車の実演授業のようす